



事例1

使用後のヘアアイロンを浴室のドアのタオル掛けに吊るしていたところ、子どもの手にあたってやけどを負った。ヘアアイロンは180℃で使用後、電源を切ってから5分以内だった。

(当事者:2歳)



©Kurosaki Gen

事例2

普段は手の届かないところに置いてあるが箱を台にして使用後のヘアアイロンを触り、左手の指先に水疱あり。

(当事者:1歳)

ヘアアイロンによる 子どものやけど 置き場所や置き方に 気をつけて

…ひとことアドバイス…

⚠ 家族が使用したヘアアイロンを触るなどして、子どもがやけどをしたという事故が報告されています。

⚠ 子どもの手が届かない高さに置いたつもりでも、身の回りのものを踏み台にしたり、電源コードを引っ張ったりしてヘアアイロンに触れてしまうケースもあります。ヘアアイロンは子どもが近づけない場所に置きましょう。

⚠ ヘアアイロンは加熱面以外も高温になります。取り扱いには十分注意し、高温部には決して触れさせないようにしましょう。

⚠ ヘアアイロンは電源を切ってもすぐに温度は下がりません。使用中だけでなく使用後も、ヘアアイロンが十分冷めるまでの間は、置き場所に注意しましょう。



発行：独立行政法人国民生活センター

本文イラスト：黒崎 玄

消費生活トラブルは、
ひとりで悩まず、相談しよう！

消費者ホットライン
188（いやや）

岩手県立県民生活センター【消費生活相談電話】019-624-2209

平日9:00~17:30、土日10:00~16:00（年末年始・祝日休み）

